

2026年度

認定理学療法士 臨床認定カリキュラム(切断) 研修会開催のお知らせ

お申込み期限
2026年12月20日
(土曜日)

皆様のご参加を
お待ちしております。
お問い合わせ

帝京大学医学部附属病院
リハビリテーション部
一重吉史
(ヒトエヨシフミ)
〒173-8606
東京都板橋区加賀2-11-1
hito.e.yoshifumi.qu@teikyo-u.ac.jp

<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSfV4d3gnEPgJqw2g95vmldBJqeBGoBVz-RougzQQpBaDaPuv/viewform?usp=publish-editor>



開催概要

【認定領域】	切断
【日程】	2027年1月8日(金)～2027年1月11日(月)
【講義形式】	対面
【会場】	帝京大学医学部附属病院 本部棟2階 会議室07
【定員】	5名(最小開催人数1名)
【受講料】	30,000円
【講師】	一重 吉史(帝京大学医学部附属病院) 今野陽一郎(帝京大学医学部附属病院) 関根 徹(帝京大学医学部附属病院) 丸山 陽介(東京保健医療専門職大学) 山村 知弘(正信義肢サービス)

募集要項

当院は、日本理学療法士協会から教育機関として認定された施設です。
https://www.japanpt.or.jp/pt/lifelonglearning/new/certif-specialized/nintei_curriculum/

病院ホームページ <https://www.teikyo-hospital.jp/index.html>
からもお申込みできます。募集要項をご確認の上お申し込みください。

- 受講は、登録理学療法士取得者に限ります。登録番号の確認は日本理学療法士協会ホームページのマイページメニューから、
【生涯学習管理】⇒【修了証・認定証出力】⇒【登録理学療法士認定証】
の順にお進みください。
- 本研修会は全20科目の受講が必要となります。
- お申し込みは先着順となります。募集定員に達した場合は申込受付を終了します。
- 参加申込終了後に、入金のご案内をいたします。
- 期日までにご入金いただけない場合は参加取り消しとなりますのでご了承ください。
- 入金後のキャンセルはお受けできませんのでご注意ください。
- キャリアメールのご使用はお控えください。

2026年度 認定理学療法士 臨床認定カリキュラム時間割

	1日目	2日目	3日目	4日目
	2027/1/8(金)	2027/1/9(土)	2027/1/10(日)	2027/1/11(月)
8:30-9:00	受付・諸注意 トイレは本部棟1Fを使用			
9:00-10:30	正常な構造・機能と疾病の基礎①	自立支援や疾病管理の補助具、機器とその活用⑫	患者・家族教育の意義とその方法⑭	下肢切断に対する理学療法ガイドラインとその適応⑤
10:40-12:10	医学的診断と治療介入②	歩行能力向上に向けた義足装着後の理学療法⑨	社会資源の活用⑮	疾病・障害特異的理学療法の実際（技術編1） （切断術前評価と理学療法介入）
12:10-13:00	お昼休み トイレは本部棟1Fを使用			
13:00-14:30	理学療法介入の意義と理学療法士の役割③	日常生活活動の自立に向けた義肢装着後の理学療法⑩	義肢の種類と構造的特徴⑥	疾病・障害特異的理学療法の実際（技術編2） （術後の断端管理）
14:40-16:10	疾患によって生じる障害とその評価および予後予測④	終末期における理学療法⑪	義肢のバイオメカニクス⑦	疾病・障害特異的理学療法の実際（技術編3） （義肢装着前断端トレーニング）
16:20-17:50	切断肢の機能向上に向けた義足装着前の理学療法⑧	発症予防、重症化予防、再発予防⑬	疾病・障害特異的理学療法の実際（技術編6） （義肢アライメントの問題と対処方法）	疾病・障害特異的理学療法の実際（技術編4） （義肢装着下での立位・歩行トレーニング）

2026年度 帝京大学医学部附属病院 認定理学療法士臨床認定カリキュラム（切断）日程表								
科目	科目名	講師	職種名	所属	研修形式	実施日	時限	実施場所
必須1	正常な構造・機能と疾病の基礎	一重 吉史	理学療法士	帝京大学医学部附属病院	対面	1月8日	1	本部棟2階会議室07
必須2	医学的診断と治療介入	一重 吉史	理学療法士	帝京大学医学部附属病院	対面	1月8日	2	本部棟2階会議室07
必須3	理学療法介入の意義と理学療法士の役割	一重 吉史	理学療法士	帝京大学医学部附属病院	対面	1月8日	3	本部棟2階会議室07
必須4	疾患によって生じる障害とその評価および予後予測	一重 吉史	理学療法士	帝京大学医学部附属病院	対面	1月8日	4	本部棟2階会議室07
必須8	切断肢の機能向上に向けた義足装着前の理学療法	一重 吉史	理学療法士	帝京大学医学部附属病院	対面	1月8日	5	本部棟2階会議室07
必須12	自立支援や疾病管理の補助具、機器とその活用	関根 徹	作業療法士	帝京大学医学部附属病院	対面	1月9日	1	本部棟2階会議室07
必須9	歩行能力向上に向けた義足装着後の理学療法	今野 陽一郎	理学療法士	帝京大学医学部附属病院	対面	1月9日	2	本部棟2階会議室07
必須10	日常生活活動の自立に向けた義肢装着後の理学療法	今野 陽一郎	理学療法士	帝京大学医学部附属病院	対面	1月9日	3	本部棟2階会議室07
必須11	終末期における理学療法	今野 陽一郎	理学療法士	帝京大学医学部附属病院	対面	1月9日	4	本部棟2階会議室07
必須13	発症予防、重症化予防、再発予防	今野 陽一郎	理学療法士	帝京大学医学部附属病院	対面	1月9日	5	本部棟2階会議室07
必須14	患者・家族教育の意義とその方法	今野 陽一郎	理学療法士	帝京大学医学部附属病院	対面	1月10日	1	本部棟2階会議室07
必須15	社会資源の活用	今野 陽一郎	理学療法士	帝京大学医学部附属病院	対面	1月10日	2	本部棟2階会議室07
必須6	義肢の種類と構造的特徴	山村 知弘	義肢装具士	合同会社正信義肢サービス	対面	1月10日	3	本部棟2階会議室07
必須7	義肢のバイオメカニクス	山村 知弘	義肢装具士	合同会社正信義肢サービス	対面	1月10日	4	本部棟2階会議室07
選択6	疾病・障害特異的理学療法の実際（技術編6） （義肢アライメントの問題と対処方法）	山村 知弘	義肢装具士	合同会社正信義肢サービス	対面	1月10日	5	本部棟2階会議室07
必須5	下肢切断に対する理学療法ガイドラインとその適応	一重 吉史	理学療法士	帝京大学医学部附属病院	対面	1月11日	1	本部棟2階会議室07
選択1	疾病・障害特異的理学療法の実際（技術編1） （切断術前評価と理学療法介入）	丸山 陽介	理学療法士	東京保健医療専門職大学理学療法学科	対面	1月11日	2	本部棟2階会議室07
選択2	疾病・障害特異的理学療法の実際（技術編2） （術後の断端管理）	丸山 陽介	理学療法士	東京保健医療専門職大学理学療法学科	対面	1月11日	3	本部棟2階会議室07
選択3	疾病・障害特異的理学療法の実際（技術編3） （義肢装着前断端トレーニング）	丸山 陽介	理学療法士	東京保健医療専門職大学理学療法学科	対面	1月11日	4	本部棟2階会議室07
選択4	疾病・障害特異的理学療法の実際（技術編4） （義肢装着下での立位・歩行トレーニング）	丸山 陽介	理学療法士	東京保健医療専門職大学理学療法学科	対面	1月11日	5	本部棟2階会議室07